

パルシステム東京 震災復興支援基金（パル未来花基金）申請書（記入例）

	受付日	確認者	受領・承認印	受付番号
事務局 使用覧	/	㊟		

申請日	2015年10月15日
①代表組員名	生協 パル子
②代表組員番号	10000001
③代表組員連絡先（電話）	03-0000-0000 / 携帯電話：090-△△△△-△△△△
④代表組員連絡先（メール）	paltokyo-seisaku@pal.or.jp
⑤連絡が取りやすい時間帯	月～金の10時～15時頃まで
⑥副代表者	東京 花子
⑦会計責任者	根釧 太郎
⑧グループ名	パルボラチーム
⑨グループ人数	5人（内パルシステム東京組員 3人）
⑩対象活動エリア	福島県内
⑪企画名称	福島の子供たちの保養企画
⑫企画の目的	福島では、今もなお高い放射線量に子どもたちがさらされています。放射線量の少ない環境で、のびのびと自然と触れ合う機会を提供し、子どもたちの日頃のストレスを解消してもらいたいと考え、保養企画を計画しました。
⑬実施予定期間	〇年11月21日（土）～ 〇年11月23日（月）
⑭助成希望金額（イ）	352,240 円
⑮申請した企画の費用総額（ハ）	411,240 円

⑯具体的な内容とスケジュール ※「実施予定内容」には誰がどこで何をどのように実施するかを記載する

開催予定月	実施予定項目・内容
○年9月中旬	企画詳細を決定する（宿泊場所の手配・調査など）
10月中旬～	HPや福島県の現地の知人を通して参加者の募集を行なう。
10月下旬	企画の細かな準備（手配や備品の買い揃えなど）
11月21日	福島から子どもたちの受け入れ（福島～東京間高速バス）、○○自然公園でレクリエーション（宝探しなど）を行う。東京に宿泊
11月22日	○○キャンプ場にて、講師による生き物観察、屋外バーベキューを行う。東京に宿泊。
11月23日	○○公園アスレチックで外遊び。終了後、帰路（東京～福島間高速バス）

⑰申請に至る背景（どうしてこの活動をはじめたのか）

東京で開催されていた○○会に参加した折、福島から参加した方とお話を聞く機会があり、今もなお放射線に気を遣う日々が続いていること、そしてそれが大きなストレスとなっていることを知った。また、子どもたちをのびのびと遊ばせることが出来ず、どこかに連れて行ってあげたいが、生活するだけでも困難な状況にあると聞いた。そこで友人らと自分たちで何かできないかと話し合い、今回の保養企画を考えました。

⑱期待される成果（この活動を通じてどのような成果が得られるか）

放射線量の高い地域に住んでいる子どもや親たちのストレス軽減につながるだけでなく、活動を行うことで東京に住んでいる自分達を含む、県外の人たちが原発や福島の現状についての理解と関心を高めることができます。そして、そこから新しい支援が広がることを期待しています。

⑲継続性の有無（今年度の活動終了後、この活動を継続して実施する予定があるか）

今回の企画を実施するために、○○会で出会った福島の方々にもご協力をいただいたことから、現地とのネットワークができました。このネットワークを活かし、来年度以降も、引き続き、保養企画を実施していきたいと考えています。

⑳今回申請の活動に対する、助成金の有無や希望申請額からの減額による影響と、他からの財源確保の可能性

助成金がいただけない場合、あるいは、減額等になった場合については、参加費の調整やグループメンバーや知人に仲間になってもらいカンパを募る予定です。ただ、規模縮小して実施することになるかもしれません。（イベントを少なくしたり、日帰りにするなど）他組織からの助成は受けていません。

記入欄 番号	補足事項
①	「代表組合員名」は、組合員登録されている本人及び、同世帯の方までとなります。
②	「代表組合員番号」は、同世帯の方が代表の場合は、組合員登録されている方の番号を記入してください。
③	「代表組合員連絡先（電話）」は、連絡可能な電話番号を記載してください。
④	「代表組合員連絡先（メール）」は、メールが利用できない方は“なし”と記入してください。
⑤	「連絡が取りやすい時間帯」は、月～金／9時～17時の範囲で記載してください。 ※この時間内に連絡が困難な場合は、「メール」でご連絡します。
⑥	「副代表者」は、必ず設定してください。
⑦	「会計責任者」は、①の代表者、もしくは⑥の副代表者による兼任でも可とします。
⑧	「グループ名」は、必ず決めてください。「領収書」には必ず「グループ名」の記載が必要となります。※「会計報告書」で、グループ名の記載がない領収書は無効になる場合があります。
⑨	「グループ人数」は、代表組合員も含めた人数です。
⑩	「対象活動エリア」は、支援活動の対象となる地域を可能な限り具体的に記入してください。（企画などを開催する地域のことではありません。）
⑫	「企画の目的」は、企画を通して実現したいことを明確にして記載してください。
⑬	「実施予定期間」は、申請を行う年の4月1日～翌年3月31日までとなります。期間中に複数回実施する場合は、「⑩具体的なスケジュール」に記載してください。
⑭	「助成希望金額」は、最大 50 万円です。様式 B-1『助成希望金額申請収支予算書 / 収支結果報告書』のイ欄の金額を記入してください。
⑮	「申請した企画の費用総額」は、⑭申請金額を含めた、企画に関する経費の「総額」を記載してください。様式 B-1『助成希望金額申請収支予算書 / 収支結果報告書』ハ欄の金額を記入してください。